

ENJOY KART 2022 千葉大会・木更津大会 各全 4 戦

このイベントはエンジョイ派のレンタルカーターがレースを楽しむイベントです。
楽しく、怪我無くイベントを開催できるよう、全ての参加者は規則を守ってお互いをリスペクト（尊重）して大会を楽しんでください。
上記にご賛同及び本規則をご理解頂いた上、ご参加をお願いいたします。

1. 参加対象 ※下記条件を全て満たしている方 必ず2～3名様でお申し込みください。 ビギナー～中級者
- ①15歳以上、身長145cm以上の方
 - ②ハーバーサーキット(レース開催店舗)のライセンスを所持している方
 - ③ハーバーサーキット(レース開催店舗)においてスポーツ走行の経験がある方
 - ④当該サーキットのGKTレースにて表彰台経験の無い方
- ※当該サーキットのGKTレース表彰台経験者はウエイトハンデ有りで参加可能(ウエイト10kg搭載)/受付時自己申告)
- ⑤みんなと仲良くレースができる方

2. 開催日

	第1戦	第2戦	第3戦	第4戦
千葉大会	3/21(月祝)	6/5(日)	8/14(日)	10/10(日)
木更津大会	2/13(日)	5/15(日)	7/3(日)	9/19(月祝)

※雨天の場合もレースは開催されます。但し雨量によっては事務局の判断でレース短縮・中止・中断がある場合があります。(木更津店のみ)
暴風雨や大雨、警報発令時の場合は中止となる場合があります。

3. 当日のタイムスケジュール ※途中スポーツ走行が入る場合があります(レース参加者は不可)

17：15	受付・抽選
17：30	ドライバーズミーティング
18：00	タイムアタック (5分間) A→B→C
18：20	スプリントレース 千葉大会(12周)/木更津大会(10周) C→B→A
18：50	耐久レース(30分間)
19：30	表彰式

4. エントリーについて

エントリー受付期間	開催日1週間前時点で最低開催台数(4チーム)に達していない場合は不開催となり、達していた場合は引き続き開催日2日前まで先着千葉店9チーム/木更津店12チームを募集します。(追加で当日まで受付の場合有り)
エントリー方法	両店舗にて両大会のエントリーが可能となります。 ①各店舗の受付でエントリー ②電話でエントリー (ライセンスNo、氏名、電話番号を確認させていただきます。)
エントリー費用	¥5,000/1人 エントリーフィーは開催当日受付にてお支払いをお願いします。 ※キャンセルの場合、開催日の1週間前を過ぎるとキャンセル料としてエントリー費用の半額をお支払い頂きます。

5. タイムアタック 5分間 (個人戦)

- ハーフミックス方式を採用します。
受付時にクラス分け、PIT番号の抽選を行い、抽選で確定したPIT番号に停車しているカートにご乗車いただきます。
※全セッションでチェッカー後は故意に順位を入れ替えないようにPITに戻ってください。
※状況により主催者の判断で上記以外の方法以外でカートを並べ替える場合があります。
- タイムアタックの総合結果でスプリントレースのクラス分け・スターティンググリッドの決定を行います。
- タイムアタックの結果で耐久レースのスターティンググリッドを決定します。

6. スプリントレース 千葉大会12周/木更津大会10周 (個人戦)

使用マシンは自分のスターティンググリッドと同じPIT番号に停車しているカートに乗車してください。
スタートはグリッドからのスタンディングスタートを行います。

7. 耐久レース 30分間 (チーム戦)

使用マシンはチームのスターティンググリッドと同じPIT番号に停車しているカートに乗車してください。
スタートはグリッドからのスタンディングスタートを行います。
※表彰台経験者と未経験者でチームを組んでいる場合は+10kgのウエイトハンデ有り(ウエイトの載せ替え無し)
※木更津のスターティンググリッドには補助線が引かれ補助線を越えての停車、補助線と並行を超える角度をつけての停車はできません。

8. ドライバーチェンジ・ピットインについて

- 決勝で3回以上のピットイン(ドライバー交代)が必要となります。
- スタート直後の各自の1周目はピットインが出来ません。2周目以降に行ってください。
- サインボードは指定されたエリアで安全に注意して出してください。
※サインボードエリア常駐不可。各チーム1名のみサインボードエリアに入れます。
※オリジナルサインボードの使用は可能です。(貸し出し用ゼッケンボードもあります。)
- ピットイン時は最終コーナー手前から右手を挙げて徐々にスピードを落としてピットインをしてください。
- ピットのプラットホームに入れるのは交代するドライバー以外に1名の合計2名となります。
- ピットイン時には指定の一時停止ラインにて一時停止を行ってください。
※前方に一時停止を行っているカートがいる場合は、後方で待機し前のカートが進んだ後に停止ラインまで進み一時停止を行ってください。
- レース当日はピットロード内にスピード抑制の為にパイロンシケインを設置する場合がありますのでパイロンタッチに注意して下さい。
- ドライバーチェンジはできるだけ前につめて停車、エンジンを停止して左側に降り、交代ドライバーは左側から乗り込んでください。
- 再スタートの際、乗車したドライバー以外はカート及びドライバーに触れる事はできません。
- ピット入口はレース終了3分前にクローズとなります。(3分前までに一時停止ラインを通過した場合のみ有効)

9. ピットロードでの安全義務について

- ピットイン・アウト時は後続車に見えるように右手を挙げて合図して下さい。
- ピットロード内はせまく危険なため必ず徐行をお願いいたします。
- コースインする際は必ず1コーナー出口までホワイトラインの左側をキープして走行して、右手を挙げてください。
コースを走行しているカートが優先となります。クリアな合流が出来るまでは左側を走行してください。

10. 走行中のマシントラブルについて

- オレンジボール旗を提示します。ピットに戻りオフィシャルの指示に従いスペアカーに乗り換えて下さい。
- コース内で止まってしまった場合はオフィシャルが安全な場所までカートを移動します。
オフィシャルの指示でドライバーは装備品を装着したままコースの外周を歩いてPITに戻ってください。
その後スペアカーに乗り換え、再スタートとなります。
- すでにスペアカーが出ている場合やスペアカーがない場合、修理可能な場合を除いてリタイヤとなります。
- クラッシュによりマシンが壊れた場合、スペアカーは使用できない場合もあります。
修理可能な場合を除いてリタイヤとなります。
- その他、競技長の判断によりリタイヤとなる場合もあります。

11. レースの中断について

- 赤旗によるレースの中断
コースの破損・計測器のトラブル・多重クラッシュ等の理由でレースを中断する必要があると競技長が判断した場合はレッドフラッグにより走行を中断します。走行中のドライバーは徐行してオフィシャルが指示するフィニッシュライン手前で安全に停止して下さい。
状況によってセッション又は決勝レースは短縮又は中止される場合があります。
スプリントレースについてはトップが、千葉大会10周/木更津大会8周を超えた場合は赤旗の出た1周前の順位でレースは成立とします。
耐久レースについてはトップがレース時間の75%(22分)を超えた場合は赤旗の出た1周前の順位でレースは成立とします。
(タイムアタックは3分を超えた場合は赤旗時点でのタイムで順位決定)
レース成立周回に満たない場合は、赤旗の出た1周前の順位から残り時間/周回数での第2レースを行います。
耐久レースのピット回数が足りない場合は1回につき3周減算で計算

12. ペナルティについて →付属「追い越しについてのガイドライン」を参照してください。

- レース中のペナルティはメインポストで「ペナルティボード」を提示後リミッターペナルティ(5〜30秒)となります。
- 白黒旗は警告時のみに提示されます。
- 走行中のプッシング、無理な追い越し、幅寄せ、過度なブロックングや進路変更、ピット内危険走行などの危険行為は主催者及び競技長の判断で警告又はペナルティー又はレース失格となります。※ペナルティー 5秒〜30秒間のリミッター走行/秒数加算/周回数の減算/失格
ルールに違反した場合は、下記のペナルティが科せられます。

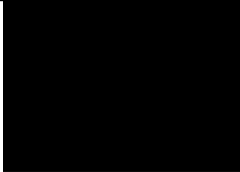
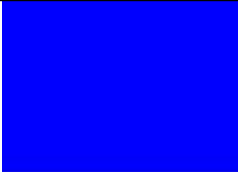
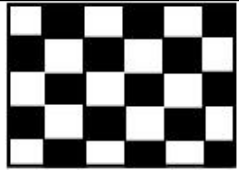
	違反行為	ペナルティ
タイムアタック	一時停止無視・イエローコーション、フラッグ無視・パイロンタッチ・ホワイトラインカット	ベストラップ削除
	プッシング・幅寄せ・その他の違反	注意又はベストラップ削除
決勝レース	一時停止無視・イエローコーション無視・フラッグ無視・パイロンタッチ・ホワイトラインカット・プッシング・幅寄せ・ブロックング・無理な追い越し・ピット内規則、ピットイン回数(タイミング)・その他の違反	① ペナルティボード提示後→リミッター 5〜30 秒 ② レース後 ポジションダウン/周回数減算/タイムペナルティー

- ペナルティは、レース終了後に審議の結果で科される場合があります。
- 軽度の違反に関しては白黒の警告旗を提示する注意のみとなります。
(白黒旗の場合でもレース中のリミッターペナルティーや、レース後のペナルティーとなる場合があります)
※リミッターペナルティー中は他車の走行を妨害しない様に走行してください。

13. 失格について

- 失格は下記の反則行為に科せられます。※施設退去して頂く場合もあります。
- 主催者・オフィシャル・他のドライバーの名誉を傷つける様な言動をした場合
 - オフィシャルの指示や規則に従わない場合や重大な違反行為・危険行為・マナー違反・不正行為など

14. フラッグについて

ブラックフラッグ (黒旗)	ブルーフラッグ (青旗)	オレンジ ボール	白黒旗	チェッカー フラッグ	レッドシグナル (赤旗)	イエローシグナル (黄旗)
						
すみやかにピットインをして、競技長のところへ来てください。	後ろから先頭集団が接近しています。 静止：進路を譲る準備 振動：進路をすぐ譲る	装備品の不備、マシントラブル時に提示。 ピットインしてオフィシャルの指示に従って下さい。	警告のみ。 ピットイン不要。	走行終了の合図です。 ゆっくり1周してピットインしてください。	走行中断の合図です。 徐行してオフィシャルの指示に従い最終コーナーに移動して下さい	コース内の危険を知らせる合図です。 前方に注意して走行してください。 追い越しは禁止となります。

15. 重要事項

- 主催者は会場内で撮影された全ての参加者の肖像権を有し、音声、写真、映像などを放送、出版、インターネット公開等にて使用できることとします。
- 全ての参加者はレンタルカートには個体差があることを承知して参加しなければなりません。
- 全ての参加者は、走行中に発生した保険の範囲を超える事故や怪我は自己責任で解決し、主催者、サーキット所有者、管理者、大会に関わる関係各所、他の参加者を非難、責任追及、損害賠償の要求、訴訟を起こさないこととします。
- 主催者は不可抗力による特別な事情（特に悪天候や安全上の理由）が生じた場合にはイベントを中止することが出来ます。
- 全ての参加者は、主催者やレースの関係者に対し、または参加者同士で他人が不快に感じる行為や不謹慎な言葉使い、暴言、威圧、大声、あるいはイベントを妨害する行為をとった場合、失格とします。※施設退去して頂く場合もあります。
- 主催者や関係者、参加者同士に対してSNS等で誹謗中傷、侮辱をした場合、今後イベントへの参加を取り消す場合やエントリーの拒否をする場合があります。
- 主催者、全ての参加者はお互いをリスペクト（尊重）して大会を楽しんでください。
- 主催者が規則の変更が必要と判断した場合は、改訂版規則書または、公式通知として発表致します。
- 規則の解釈、本注意事項ならびに競技の細則に関する解釈に疑義、不足が生じた場合は主催者及び競技長の決定を最終的なものと致します。

16. 賞典

スプリント上位3名/耐久レース上位3チーム 記念品

ハーバーサーキットインドア千葉 千葉県千葉市中央区出洲港 13-26 千葉スポーツプラザ2F
TEL 043-441-3243 FAX 043-441-3246 E-mail / info@harbor-circuit.com
ハーバーサーキットアウトドア木更津 千葉県木更津市築地 1-4 イオンモール木更津 外部棟
TEL 0438-53-8055 FAX 0438-53-8056 E-mail / kisarazu@harbor-circuit.com



追い越しについてのガイドライン

※ここに記載以外の行為もペナルティーの対象となる場合があります

基本的にコースの優先権は前に出ているカートにあります。相手がいるレースなので、練習してきた成果を出せるようにお互いに接触しないように走ることが重要です。

【無理な追い越し】

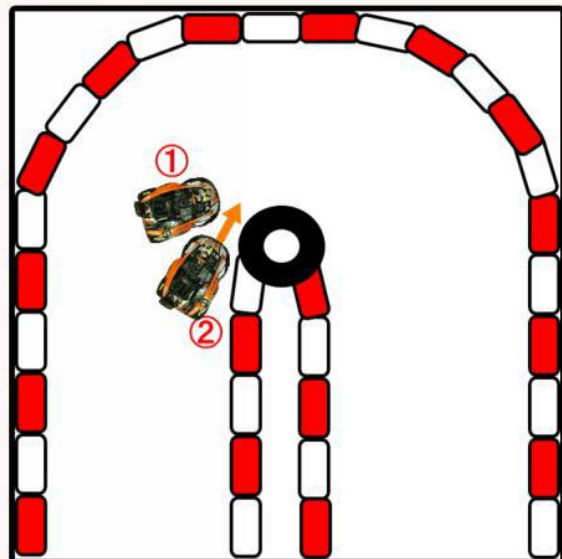
2 番のカートが十分な隙間がないのに 1 番のカートのイン側に入っていく事はペナルティーの対象となります。

ペナルティーの判断

★1 番のカートと極端な速度差で接触して 2 番のカートが順位を上げたとき、又は 1 番のカートが不利益となった場合

★2 番がイン側にスペースがない状態で 1 番のカートに接触して 1 番のカートが不利益となった場合

※少なくともクリップの時点で 2 番のカートが 1 番の横に並ぶか前に出ている事が追い越しのポイントです。
横に並んでいる時はお互いに相手のラインを残す必要があります。



【無理なブロック 1（幅寄せ）】

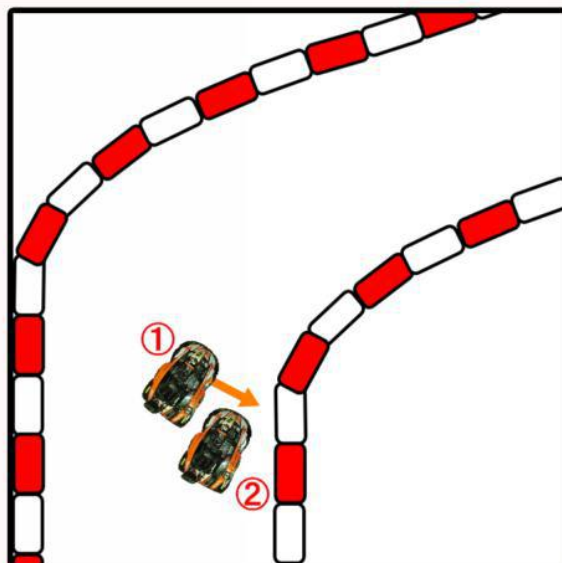
1 番が 2 番の進路を妨害するようにコーナー内側に進路を変更（相手のラインを残さない事）する事はペナルティーの対象となります。
2 番が 1 番の 1/2 より前にいた場合に判断

ペナルティーの判断

★1 番が危険行為と判断された場合

★ブロックによる接触で 2 番が不利益になった場合

※コーナー出口で並んだ場合は
アウト側に相手のラインを残すことが必要です！



【無理なブロック 2（幅寄せ）】

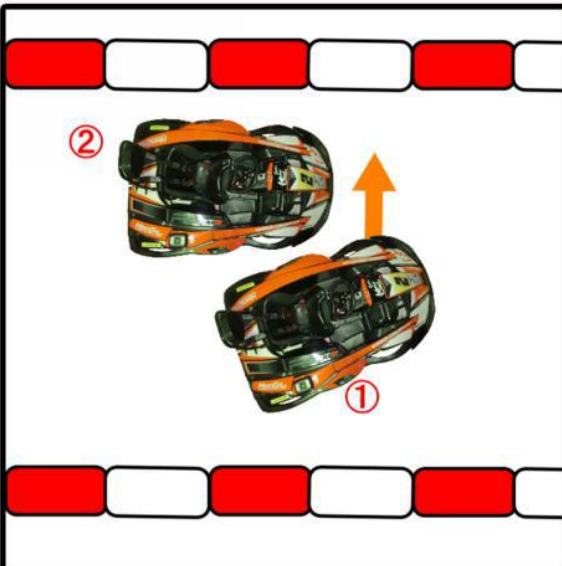
1 番がラインを変更して 2 番をコース外に追いやる事はペナルティーの対象となります。

ペナルティーの判断

★1 番が危険行為と判断された場合

★ブロックによる接触で 2 番が不利益になった場合、
1 番が 2 回以上（右に寄せたり左に寄せたり）の進路変更をした場合

※後ろを見てからの相手側へのライン変更はしないようにしましょう！



【プッシング】

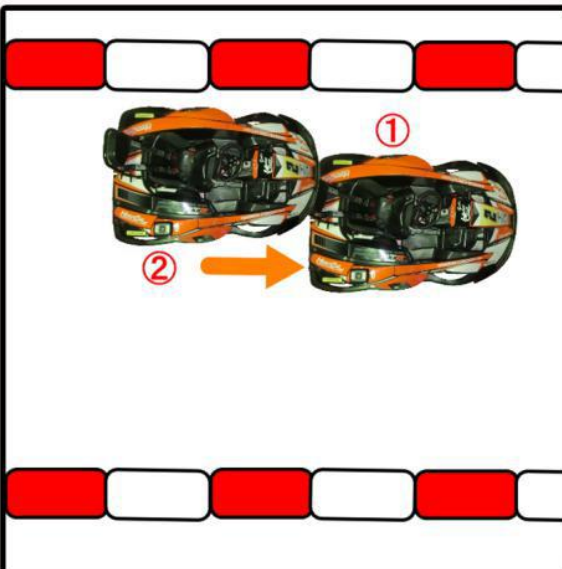
2 番のフロントが 1 番のリアに接触する事はペナルティーの対象となります。
（速度差がある場合やブレーキを遅らせてのプッシングと判断した場合）

ペナルティーの判断

★2 番が危険行為と判断された場合

★1 番の走行ラインをずらして 2 番が順位を上げた場合、
又は不利益となった場合。

※1 番のカートの失速などによって起因した接触は
プッシングと判断しない場合があります。



【ペナルティーについて】

上記の行為で違反と判断された場合は、5 ～ 30 秒のリミッターペナルティ又は
レース後○ポジションダウンとなります。尚、レース後の協議と判断となる場合があります。